

"音楽は、遠い国の風を運ぶ。"

クラシック、ファド、ジャズ——
ポルトガルと日本、ジャンルと時代
を超えて室内楽の中に生まれる
新しい対話。

Gileno Santana

ジレーノ・サンタナ Trumpet

Daniela Anjo

ダニエラ・アンジョ Flute

Sónia Amaral

ソニア・アマラル Piano

Paulo Bastos

パウロ・バストス Composer, Artistic Director

Shun Sasaki

佐々木 駿 Trumpet

Takafumi Kakizaki

柿崎幸史 Percussion

Yu Kakizaki

柿崎 祐 Fagotto

Hiroki Matsuya

松谷裕樹 Tuba

カルロス・パレーデス生誕100周年記念

日葡交流音楽会

ポルトガル音楽の豊かさを祝う
スペシャルコンサート

Concerto Especial em Celebração da Riqueza da Música Portuguesa

盛岡公演

2025

9/13 (土)

会場：岩手県公会堂 21号室

岩手県盛岡市内丸11-2 2階

18:30 開演 (17:30 開場)

入場料：¥5,000

ポルトガル産

ポートワイン試飲付き

【主催】日本×ポルトガル音楽文化交流コンサート実行委員会

【協賛】音楽の森ヴァース株式会社 株式会社シャージェルジャパン

【後援】ポルトガル大使館 盛岡市 カモンイス言語国際協力機構 一般社団法人岩手県芸術文化協会

公益財団法人岩手県国際交流協会 公益財団法人盛岡国際交流協会

《特別協力》ワインショップ539アットーネ店主 JSA公認ソムリエ 松田 幸様

【お問い合わせ先】日本×ポルトガル音楽文化交流コンサート実行委員会

TEL:080-5597-9557 Mail:yuki.tkmr.musieren@gmail.com (滝村)

CAMÕES
CENTRO CULTURAL
PORTUGUES
MINISTÉRIO DOS NEGÓCIOS ESTRANGEIROS

EMBAIXADA DE
PORTUGAL
NO JAPÃO
在日ポルトガル大使館



Gileno Santana

ジレーノ・サンタナ Trumpet

ポルトガル系ブラジル人トランペット奏者。サルヴァドール出身。現在の音楽シーンにおいて際立った存在であり、ジャンルやスタイルを超えて高い柔軟性を持つ演奏家として国際的に活躍している。ポルトで学び、現在はポルト音楽院でジャズ・トランペットを教えている。ポルトガルの伝統音楽からリード・トランペット奏者としての活動まで、幅広い領域で演奏を行っている。「生まれながらの音楽家」と称したエルメート・パスコアルをはじめ、多くの音楽家から称賛を受けており、サンパウロ音楽家殿堂、スイスの BeJazz 越境賞、米国ニュージャージー州ニューアーク市功労賞など、数々の栄誉を受賞。ハーバード大学およびジュリアード音楽院でのゲスト講義、伝説的なミンガス・ビッグ・バンドとの共演など、国際的な評価も高い。Time Out Lisbon 誌には「ポルトガルを代表するトランペット奏者の一人」と評され、その並外れた多才さと独自の地位が強調されている。



Sónia Amaral

ソニア・アマラル Piano

ポルト音楽院にてコンスタンティン・サンドゥ氏に師事し音楽の学びを始め、その後、ポルト芸術音楽大学 (ESMAE) にて研鑽を積む。音楽の道と並行して、ポルト大学にて現代言語文学の学位も取得。ウラジーミル・ヴィアルド、ネルソン・デレ・ヴィーニウ、ヤロスワフ・ジェヴィエツキ、エレナ・サ・イ・コスタなど、著名な教授陣による講習やマスタークラスを多数受講。演奏活動も活発で、これまでにカーザ・ダス・アルテス (ポルト)、パラシオ・フォス (リスボン)、バリのアンドレ・ド・ゴウヴェイア・ポルトガル館、ポルト・ピアノフェスト、アルティス・フォーラム-D' Ponte フェスティバル (ブラガ)、グアルダ現代音楽シリーズ、ポルト・ロマンティック博物館、マシャド・デ・カストロ国立博物館 (コインブラ)、ACTUM フェスティバル (ブラガ)、およびドイツ・シュロス・ダツィンゲン(シュトゥットガルト)など、国内外の多数の会場・フェスティバルに出演。近年はブラガのカロースト・グルベンキアン音楽院にてピアノ科講師および伴奏ピアニストとしても活動している。



Shun Sasaki

佐々木 駿 Trumpet

日本を拠点にしながら、国際的に活動するトランペット奏者。

国立音楽大学附属高等学校に在学中に、オーストリアの作曲家バルドウィン・スルツァーに『天使のトランペット』と評され、卒業後にオーストリアの私立アントン・ブルックナー音楽大学に留学。在学中には、数々のアーティストやオーケストラと共演。

2017 年、ポルトで開催されたコンサートで海外ソロデビューを果たす。2019 年、日中文化交流協会の音楽家派遣事業で訪中。2021 年には、日本人で初めてオーストリアの世界的な楽器メーカー「SCHAGERL Artist」に就任。2022 年、1st アルバム「Sky」をリリース。(音楽配信サービス iTunes Store インストゥルメンタル部門 日本トップアルバム 1 位を獲得) 2023 年、韓国 (ソウル) での招待演奏に出演し、好評を博す。平成音楽大学講師、岩手大学教育学部音楽科非常勤講師。トランペットを、ベンハート・ベア、ヨーゼフ・アイデンベルガー、エドワード・H・タール、ハンス・ガンシュ、北村源三の各氏に師事。



Yu Kakizaki

柿崎 祐 Fagotto

神奈川県相模原市出身。

東京音楽大学卒業後、同大学附属オーケストラアカデミーに在籍。

東京音楽大学 学内オーディション合格者によるソロ・室内楽定期演奏会、調布国際音楽祭 2024 フェスティバル・オーケストラに出演。

2024 年セイジ・オザワ 松本フェスティバル OMF 室内楽勉強会～木管アンサンブルへ、子どものためのオペラに出演。
ファゴットを井上 俊次、宇賀神 広宣の各氏に、室内楽を中野 真理、古部 賢一、勝俣 泰、コハーン・イシュトヴァーン、宮本文昭、野田祐介、水谷上総の各氏に師事。



Daniela Anjo

ダニエラ・アンジョ Flute

ヴィラ・ノヴァ・デ・ガイア出身。ヴィラ・ノヴァ・デ・ガイア音楽院を経て、ポルト音楽院に進学。カルースト・グルベンキアン財団の奨学金を授与される。J. カリエフスキー、T. ワイ、H. ヴァイスベルク、M. フレニャーニ、P. ガロワ、I. マトウシュ、A. ニコレ、V. ブラッツ等世界的なフルート奏者のマスタークラスを受講。1994 年、ポルト音楽院内部コンクールにてクラス C 部門の第 1 位を受賞。これまでに、EU

ウィンド・オーケストラやポルトガル国立ウィンド・オーケストラなどのアンサンブルに参加し、L.D. パロス、W. ニースナー、O. ハダリ、A. サイオテ、J. コーバーなど著名な指揮者のもとで演奏。2005 年にポルト音楽芸術高等学校でフルートの学位を取得。2008 年にポルト大学で教育学の大学院課程を修了し、2011 年にはアベルタ大学で教員資格を取得。現在は、バンダ・シンフォニカ・ポルトゥゲーザのメンバーとして活動し、F. フェレイラや、D. ポストック、J. ピラブラナ、E. コーポロン、A. シリングス、J. メイなど傑出した指揮者と共演。また、自身が共同創設したフルートとピアノのデュオおよび木管五重奏団 Gaya Quintet でも活動中。教育者として、ポルト音楽院、オヴァール音楽アカデミー、グルビリャーレス文化フォーラムにて指導。これまでに多くの生徒が国内外のコンクールで入賞し、優れた音楽教育機関への進学を果たしている。



Paulo Bastos

パウロ・バストス Composer Artistic Director

ヴィラ・ボウカ・デ・アギアール出身。ポルト芸術音楽大学 (ESMAE) にて作曲を学ぶ。ポルトガルの現代作曲家として、室内楽および子どものための音楽に多くの時間を注ぐ一方で、ソロ作品やオーケストラ作品、電子音楽の分野にも幅広く取り組んでいる。その作品は国内外の優れた演奏家やアンサンブルによって演奏・録音されており、高い評価を得ている。これまでに、

AVA ミュージカル・エディショイズ、スケルツォ・エディショイズ、アルベジョ・エディトラ、MIC.PT、アートウェイ・エディショイズ、Bar&Co 協会、APEM、サリクス、ミーニョ大学などから作品が出版されている。



Takafumi Kakizaki

柿崎幸史 Percussion

岩手県盛岡市出身。川崎市在住。

岩手大学教育学部音楽科打楽器専攻卒業。打楽器を板垣アヤ子氏に、ジャズドラムを岩泉大司氏に、作曲を山本裕之氏に師事。

クラシック印象派のジャズアレンジアルバム「月の光」をディスクユニオンより全国発売。雅楽、クラシック、ジャズの要素をミックスしたプロジェクト「Japonism Orchestra」にて、浜離宮朝日ホールや三鷹風のホールなどの自主公演は好評を博した。ドラマーとしてフランスの Rencontres du soleil Levant 招致演奏、イスラエルにて Internal Compass 主催の Jazz On The Edge に日本チームで参加するなどワールドワイドに活躍。アーティストのサポート・プロデュース、CM 作曲や舞台の劇伴制作、吹奏楽指導など活動は多岐に渡る。fippamusic 主宰。



Hiroki Matsuya

松谷裕樹 Tuba

盛岡市出身。

水中豊太郎氏のマスタークラスを受講。

武蔵野音楽大学を卒業後フリーランスの奏者として活動。

チューバを福本恵子氏、大塚哲也氏に師事。

盛岡公演

2025
9/13 (土)

会場：岩手県公会堂 21号室

岩手県盛岡市内丸11-2 2階

18:30 開演 (17:30 開場) ポルトガル産

入場料：¥5,000

ポートワイン試飲付き

【主催】日本×ポルトガル音楽文化交流コンサート実行委員会

【協賛】音楽の森ヴァース株式会社 株式会社シャゲルジャパン

【後援】ポルトガル大使館 盛岡市 カモンイス言語国際協力機構 一般社団法人岩手県芸術文化協会

公益財団法人岩手県国際交流協会 公益財団法人盛岡国際交流協会

【特別協力】ワインショップ539アットナー店主 JSA公認ソムリエ 松田 幸模



アクセス

《バス》『県庁・市役所前』下車
・盛岡駅③⑥番線
「茶畑」「都南の園」「たたら山」
「バスセンター」「日詰」「本宮・飯岡」行き
・盛岡駅③⑥番線
盛岡都市循環バス「でんでんむし」

《車》盛岡駅より約5分

近隣の駐車場をご利用ください。

プレイガイド

川徳

(651-1111)

伊藤楽器店

(624-3854)

井上楽器

(681-7080)

音楽の森ヴァース株式会社

(0197-22-6305)

【お問い合わせ先】日本×ポルトガル音楽文化交流コンサート実行委員会
TEL:080-5597-9557 Mail:yuki.tkmr.musieren@gmail.com (滝村)